

Kitakyusyu Fracture セミナー（第7回・8回）報告

善家 雄吉

平成23年9月に第1回が開催され、これまで計8回のコースを開催し、今年度で5年目の年となりました。名称も「Kitakyusyu Fracture セミナー」となり、会則も作成致しました。今まで産業医大同門の間のみで行っていた勉強会をアドバンスコース主体に北九州近隣の同門以外の先生方にもお越し頂けるような体制になってまいりました（*ベーシックコースは従来通り、同門の若手の先生や手術室スタッフをメインの対象としております）。今後ともご支援何卒宜しくお願い致します。

第7回（ベーシックコース）テーマ；AO法の原理原則

会期 2014年09月13日（土） 13：30～18：10

会場 産業医科大学2号館（2201・2202講義室）

<プログラム>

- ・ イントロダクション<開会ならびに勉強会概要> 善家雄吉（産業医大）
- ・ 術前計画と心構え 平野文崇（門司メディカル）
- ・ 手術準備 小野師長（産業医大若松病院手術室）
- ・ スクリューとプレートの仕組み 池田直史（戸畑共立）
- ・ テンションバンド固定 樋高由久（産業医大修練医）

休憩

- ・ Conventional plating 神谷行宣（産業医大修練医）
- ・ LCP & MIPO法 下河辺久雄（久留米大学）
- ・ 創外固定法 花石源太郎（新潟労災）
- ・ 髄内釘固定法 中山景介（新小倉病院）

特別講演：骨粗鬆症の最近の話題 沖本信和（沖本クリニック）

<ワークショップ>

1.lag screw technique, 2.conventional plating, 3.tensionband wiring,
4.LCP&MIPO（デピューシンセス）

- ・ 総括・質疑応答 大茂壽久（戸畑共立病院）

奇数回はベーシックコースですが、過去とプログラムの大きな変更はありません。今回も若手医師の講師への起用を心がけたラインナップです。中でも新しい試みとして、手術室看護師に「手術準備」というパートをプレゼンして頂きました。医者側と違った視点で、何を求めているのか？などが分かって大変有用だったと思います。また、他人に如何に分りやすく教えるかということとはとても大事なことです。結構難しいものです。今回は「ベストプレゼン賞」を設けました。セミナー終了後に参加者に投票で決めてもらうというものです。栄えあるこの賞を新小倉病院 中山景介先生がゲットしました。これから今まで以上に「聴衆を惹き付けるプレゼン」目指して精進して下さい！

また、特別講演には、現在全国各地に講演行脚でご多忙の沖本先生にお越し頂きました。若者に骨粗鬆症治療薬の使い分けについて、その作用機序からユーマに富んだ例えを交えつつ（進行役の私が壇上に上がらされ、レレレのおじさんがほうきで掃除する姿をするよう命じて頂き：破骨細胞が骨をリモデリングしている様子です）とても分かりやすい講演内容で非常に勉強になりました！ただ、そのような役を急遽命ぜられてしまったために、先生のスナップショットを撮影するのを忘れてしまいました。。。申し訳ございませんでした！

第8回（アドバンスコース）テーマ；大腿骨遠位・脛骨骨幹部骨折

会 期 2015年02月28日（土） 13：30～18：30

会 場 産業医科大学病院1号館 （2201講義室）

<プログラム>

- ・ イントロダクション<開会ならびに勉強会概要> 善家雄吉（産業医大）
- ・ 講義1：脛骨骨幹部骨折治療の最近の話題 普久原朝海（新潟大学）
- ・ 講義2：大腿骨遠位部骨折治療の最近の話題 二村謙太郎（伊豆保健医療センター）

休憩

- ・ 特別講演1：脛骨骨幹部骨折に対する髓内釘治療の実際 宮本俊之（長崎大学）
- ・ 特別講演2：大腿骨遠位部骨折に対する髓内釘の基礎と臨床 最上敦彦（順天堂大静岡）
- ・ 症例検討会 モデレーター 前原孝（香川労災）

懇親会

- ・ 総括 古子剛（小波瀬病院）＊症例呈示 大茂壽久（戸畑共立）

偶数回はアドバンスコースですが、今回のテーマは大腿骨遠位部・脛骨骨幹部骨折としました。前回アドバンスコースから、骨接合マニアの会（シニア）と JOIN TRAUMA（ヤング）という骨折・外傷治療分野において大注目の2つのグループより講師陣を選定するという試みで検討致しました。今をときめく経験豊富なシニア世代の2人（順天堂大静岡病院 最上敦彦先生、長崎大学外傷センター 宮本俊之先生）と今後の整形外傷界を担って行くであろう若頭の2人（新潟大学 普久原朝海先生、伊豆保健医療センター 二村健太郎先生）の融合を目指したラインナップです。皆さん、それぞれ個性を生かした素晴らしいプレゼンテーションでした。「シンプルプレゼン」はもう浸透してきております。

最後に、その日の内容をダイジェスト版でプレゼンするという恒例の「総括」なのですが、第2回より継続して来られた大茂先生が、今回より後進に託すということで、小波瀬病院の古子剛先生にバトンタッチされました。今回は記念撮影後、医局カンファレンス室で行いました。その日の内容を飲みながら振り返り、笑いありでとても楽しませて頂きました。古子先生お疲れ様でした（講演中はスライド作成で大変だったと思います・・・）。しかし、それだけでは終わりませんでした。実は、周到に準備されていたスライドをしたためていた大茂先生が、総括のあとのサプライズプレゼンをされたのでした。招聘講師の先生方にも大反響の懇親会だったことは言うまでもありません。

図1 第7回セミナー終了後集合写真



図 2 普久原朝海先生



図 3 二村謙太郎先生



図 4 宮本俊之先生

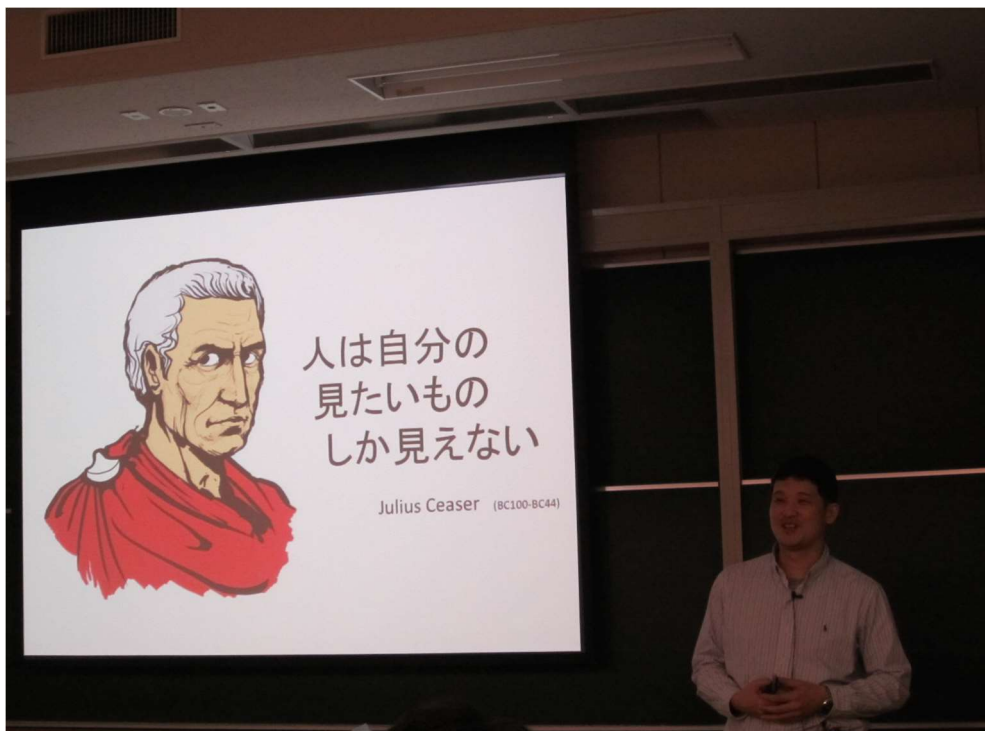


図 5 最上敦彦先生

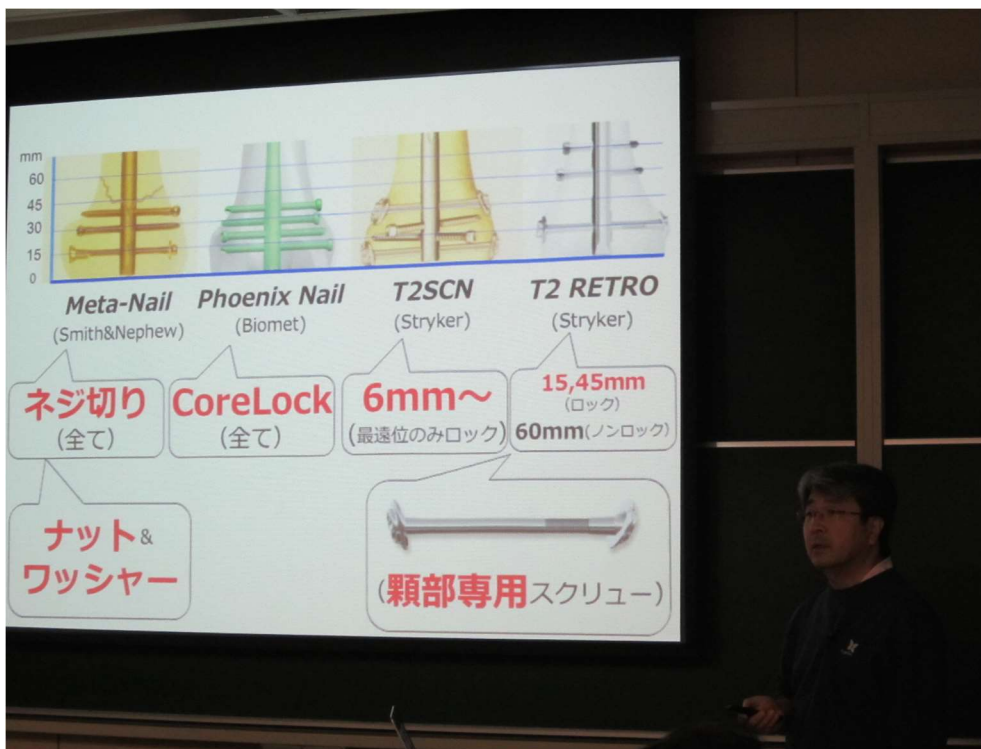


図6 第8回セミナー終了後集合写真

